

## 「大きな年少さん、だ〜れ？」

おや、大きな年少さんだと思って、思わず2度見をしたら教頭先生でした。

入園したばかりのこの時期、安心できる親元を離れて社会への第1歩を踏み出した子ども達には、色んなところで緊急事態が発生します。年少のクラスには、担任及び担任をサポートする補助の先生2名、計3名で保育指導を行っています。緊急事態が重なると、それでも手が足りない程の忙しさ。普段は、子ども達と一緒に遊んでいる教頭先生ですが、「廊下で泣き声が…」等、緊急事態が発生すると、一目散に駆け付けます。声はするけど姿が見えない神出鬼没の教頭先生です。



入園式後、年少だけの登園日の遊びの様子です。砂場や亀の池、滑り台に多く集まっていました。砂場にたくさん集まっていますが、遊びは個人的な砂遊びが主でした。新しい環境に早くなじんで、周りの友だちの存在が見え始めると友達との関わりの中で遊びの内容も変化してくると思います。楽しみにしています。

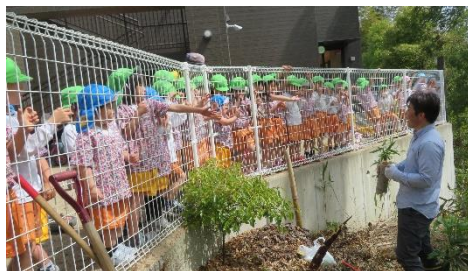


## タケノコ名人、来たる

幼稚園の竹林の斜面にタケノコがたくさん顔を出していました。急斜面で足場が悪く、子ども達がタケノコを掘るにはとても危険なため、大学よりタケノコ名人さんに来ていただいて、安全な場所からタケノコ掘りを見学しました(年長)。



「竹林の地面の下には地下茎がたくさん伸びています。その地下茎から出てくる若い茎をタ



ケノコと言います。タケノコは根っこではありません」と、名人さんからタケノコの説明があり、タケノコ掘りの様子を見学しました。

掘り上げられたタケノコを教室に持ち帰り、早速、みんなでタケノコの皮むきの体験をしました。

## 早速、試食しました(年長)

皮むきをしたタケノコを教師が調理をし、給食の時間に試食しました。旬の食材なので、「お家でも食べたよ」という子ども達は何人もい



ました。タケノコに含まれるチロシンは脳を活性化させる働きがあり、キャベツやレタスの2倍ある食物繊維は便通を良くし、大根の2倍あるカリウムは体の余分な塩分を水分と一緒に排出してくれる働きがあるそうです。ダイエットしながらたんぱく質を補いたい方にお勧めの食材がタケノコだそうです。

## まもなく巣立ち



園庭の樹木に設置している巣箱にシジュウカラが住みつき、現在8羽の雛が誕生しているそうです。親鳥がせっせ、せっせと餌を運び、子育てに奮闘中です。観察している井上先生に話を聞くと、「まもなく巣立ちする時期になってきました」とのことです。外敵に襲われることなく元気に巣立ってほしいと願っています。



## 親子遠足 楽しかったです



暑いくらいの上天気に恵まれ全学年一緒の親子遠足で、舞鶴公園の芝生広場に出かけました。コロナ禍のため、久しぶりの親子遠足の実施だそうです(私は幼稚園に赴任して初めてです)。現地に集合して、クラス写真の撮影、木陰に移動して自己紹介、そして昼食をとりました。最後は、学年ごとに親子レクで楽しみました。広い空間で子ども達は走り回り、保護者の皆様も大変だったかと思いますが、新しいクラスでの親睦を深めることができました。